



全力投球

石部中学校 校報
湖南省宝来坂四丁目3-1
TEL:77-3781 FAX:77-6802
<http://www.edu.konan.jp/ishibe-jh/>

携帯電話やコンピュータのメール、ブログ等にご注意ください

テレビのニュースや新聞紙上でご承知のように、携帯電話やインターネットにまつわる事件・事故が後を絶ちません。全国的に出会い系サイト等を通じて殺人等の犯罪に巻き込まれたり、いじめが起きたりしています。

児童の性的被害に係る犯罪は増加しており、その検挙件数(児童買春・児童ポルノ法違反、青少年保護育成条例違反及び児童福祉法違反)は、平成18年度で978件(平成17年度の1.5倍)となっています。つまり、日本全国で、1日に2~3人の子どもが性的被害を受けているということになります。その背景に、出会い系サイトへのアクセスやメール送信等があります。

このような憂うべき状況を受け、政府の教育再生懇談会の報告書に「携帯電話の規制」について触れているということが、下のようなニュースとなって報道されました。

政府の教育再生懇談会(座長・安西祐一郎慶応義塾塾長)は26日、首相官邸で会合を開き、有害情報から子供を守るため、携帯電話を小中学生に持たせることがないように保護者や教育関係者が協力することを盛り込んだ第1次報告をまとめ、福田康夫首相に提出した。

小中学生の携帯電話所持の是非に関しては、首相が4月に「子供が携帯を持つ必要性はそれほどない」と指摘したことを受け、一時は「教育的観点から持つべきではない」との意見でおおむね一致した。だが、委員の一部から「非現実的だ」などの異論が出たことで再調整した結果、「必要のない限り持つことがないように関係者が協力する」という表現に軌道修正した。

携帯電話を持たせる場合は、メール機能がなく通話機能などに限定した機種の利用を推進する。福田首相は「もう少し具体的に仔細(しさい)に検討してほしい」と指示した。(産経ニュースより抜粋)

本校でも、生徒が携帯電話を学校に持ってきたり、持ってきていなくても家でメールを頻りにやりとりしている状況があり、いつ何時犯罪やトラブルに巻き込まれはしないかと心配をしています。

また、自分自身のブログを開設している生徒も少なくありません。北九州市では、先日女子高生が、自らのブログに「死ぬ」と書き込まれたのを苦に自殺したとの報道がありました。誰が書いたのか、どのような背景があったのかは分かりませんが、亡くなられた女生徒のご冥福をお祈りしたいと思います。このような悪意のある書き込みをすることは、人として許されないことであり、絶対にしてはいけないことです。しかし、ネットワーク上のことですので、匿名性が高く、かつ、不特定多数(一般人を含んで)の人間が書き込むことが可能です。ブログを立ち上げる、ということは当然このようなことは予測されることなのです。

つまり、ブログを立ち上げる、ということは当然いやなことや問題となるようなことを書き込まれる危険性があるわけです。もちろん、人間として「人がいやがるような書き込みは絶対にしない」ということや「相手の身になって情報のやりとりをする」ということは当然のことです。しかし、一方ではブログを立ち上げる行為は、ある面では「誰に何を書かれても仕方がない。」という覚悟の上の行為とも言えます。

ネットワーク上での会話(書き込み)は、直接の言葉での会話とは異なり、相手の顔が見えないこともあって、ついつい自分勝手に書いてしまうということが現実です。さらに、直接言われた言葉はとりあえずは消えてしましますが、何かに書かれた文字は何度も見ることができまので、繰り返し再生され、強調されて頭の中を渦巻くこととなります。

教育再生懇談会が報告しているように、小中学生が携帯電話をどうしても持つ必要があるのであれば、ネット機能を外し、電話のやり取りのみができるものを持たせるべきだと考えます。現在の規制のない状況下では、少なくともブログの開設やサイトへの書き込みをやめるべきでしょう。

携帯電話は、今までの社会生活になかった何でもできる「魔物」とも言えるものです。その使い方の可能性は無限に近く、それだけに、まだ十分な判断ができない子どもに持たせるには、大変危険な道具なのです。

どうか、ご家庭でも携帯電話の使用方法について十分に話し合いをしていただき、特にブログやメールの良否、危険なサイトへのアクセス等について、お子さんと一緒にお考えいただけたらと考えています。

春季総体結果 水泳 2年生・M.Kさん 県第3位 バスケットボール男子 県ベスト16

5月22日(木)、23日(金)の両日に渡り、春季総体が県下各地で開催されました。本校バスケットボール部は県ベスト16と健闘しました。ベスト8入りの朝桜中との試合もなかなかの好試合で、何度かリズムに乗れるチャンスがありましたが、惜しくも敗退しました。

また、他の部でも惜しい試合も少なくなく、あと一步というところも多々ありました。残念ながら敗退した部も、日頃の練習の成果を発揮しようと、生徒はよくがんばってくれたと思っています。

悔いの残る結果に終わった部は、その原因をしっかりと振り返り、最後の公式試合である夏季総体で十分な成果を出せるよう、これからの約1ヶ月半を大切に過ごし、練習に励んでほしいと考えています。

なお、試合結果は下記の通りです。

陸上競技	決勝進出者なし		
バレーボール		石部	1 - 2 高穂
ソフトテニス	団体	石部	0 - 3 甲西
	個人	敗退	
バスケットボール	男子	石部64 - 52 甲南 石部70 - 54 草津 石部53 - 71 朝桜	県ベスト16
バスケットボール	女子	石部45 - 36 玉川 石部57 - 62 甲西北	
卓球	男子	石部	0 - 3 八幡
卓球	女子	石部	2 - 3 八幡東
サッカー		石部	2 - 2 皇子山 (PK 4 - 5)
剣道	団体	石部	1 - 2 日吉
	個人	石部・B・D	2 - 0 鳥居本・I
		石部・B・D	0 - 1 浅井・F
野球		石部	1 - 5 甲南
水泳	決勝	男子100m平泳ぎ	6位 M.K (1分18秒17)
	決勝	男子200m平泳ぎ	3位 M.K (2分45秒11)
吹奏楽	県吹奏楽祭に参加		

6月の学校公開日について

6月の学校公開日は、6月21日(土)です。少しでも多くの保護者の皆様にお越しいただけるよう、土曜日に設定しています。また、公開する時間帯は特に設定していませんので、ご都合のつく時間にお越しください。是非、日頃の生徒の姿をこの機会にご覧いただければと考えています。

なお、本年度はPTA地区別懇談会を公開日当日の午後に設定し、なるべく多くの皆様の参加をいただくよう、PTA環境委員の皆さんが中心になって考えていただいています。

併せて、是非ご出席ください。